

三角形(4)

【1】 $AB = AC$ の二等辺三角形ABCで、 $BE = CD$ となるように点D, Eをとり、
BDとCEの交点をPとする。このとき、 $\triangle PBC$ が二等辺三角形であることを証明したい。
次の□をうめて、証明を完成させなさい。

$\triangle EBC$ と $\triangle DCB$ で、仮定より

$BE = CD$ … ①

$\angle EBC = \angle DCB$ … ②

共通な辺だから、 $BC = CB$ … ③

①, ②, ③より、 $\triangle EBC \equiv \triangle DCB$ がそれぞれ等しいので、

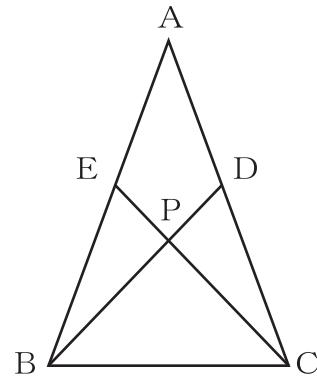
$$\triangle EBC \equiv \triangle DCB$$

合同な図形の対応する角は等しいから、

$$\angle ECB = \angle DBC$$

$$\text{したがって, } \angle PCB = \angle PBC$$

$\triangle PBC$ において、2つの角が等しいので、 $\triangle PBC$ は二等辺三角形である。



【2】 $AB = AC$ の二等辺三角形ABCで、辺BCの中点をMとする。

Mから辺AB, ACまで垂線を引き、交点をそれぞれ、D, Eとする。

このとき、 $DB = EC$ であることを証明したい。

次の□をうめて、証明を完成させなさい。

$\triangle DBM$ と $\triangle ECM$ で、

仮定より、 $\angle BDM = \angle CEM = 90^\circ$ … ①

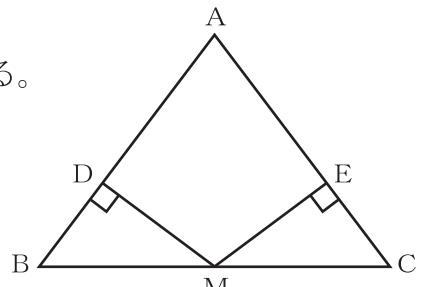
$BM = CM$ … ②

$\angle DBM = \angle ECM$ … ③

①, ②, ③より、

$\triangle DBM \equiv \triangle ECM$ がそれぞれ等しいので、

$$\triangle DBM \equiv \triangle ECM$$



④

合同な図形の対応する辺

は等しいから、

$$DB = EC$$